

池袋駅西自転車駐車場の開場時間の延長を実現！

開場時間 6:00～24:00→4:00～25:30

西池袋公園地下にある池袋駅西自転車駐車場の開場時間が、新年度より現行の朝6時から24時までを、4時から翌日の25時30分まで延長されます。これは、早朝に鉄道を利用する方からのご要望を受けて、昨年の予算特別委員会で提案していたものです。これにより、既に同時間帯で開場している池袋駅東口側の区営自転車駐車場利用者との均一化も図られることになりました！



池袋駅西自転車駐車場 2 か所の出入口

事故を受けカーブミラーが設置されました！

昨年9月、高松2丁目内の十字路にて自転車同士の衝突事故が発生しました。現場は、優先道路がわかりずらく一旦停止を怠る自転車が多いことから、再発防止策として、「自転車止まれ」表示と共にカーブミラーが設置されました。事故を目撃された方などの声を受け、区に安全対策を要望していたものです！



「自転車止まれ」表示



カーブミラー新設

辻かおる 出前通信

一人の声から政策実現！



辻かおるの「実現しましたマーク」 どんどん増やしていきます！

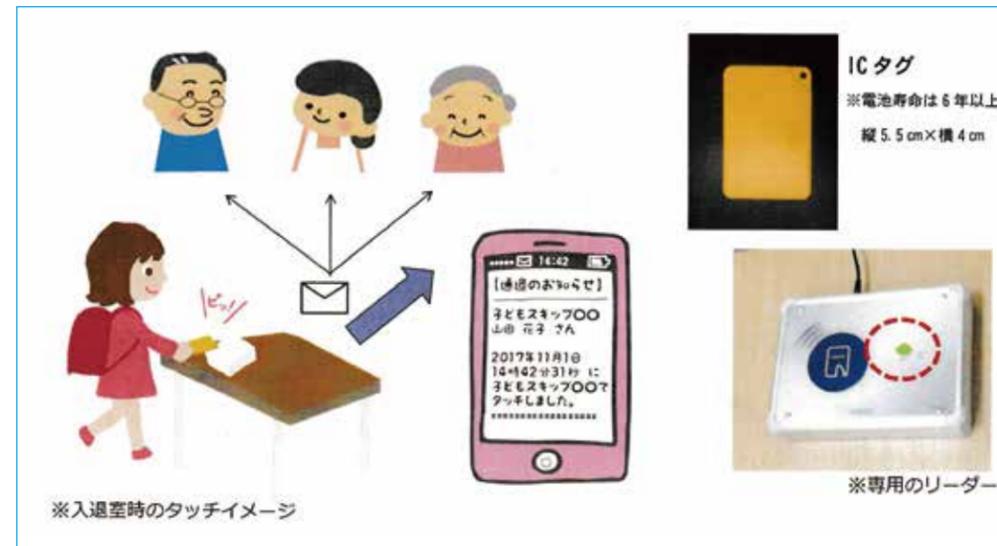


“辻かおる”にお気軽にご相談下さい。また、お気付きの点など、ご一報頂ければ幸いです。



入退室管理システムを全学童クラブで導入！

児童の安全と保護者の安心確保を実現！！



学童クラブ入退室管理システム概要

豊島区は昨年11月放課後の学童クラブに通う子どもの入退室状況を保護者にメールでお知らせする「学童クラブ入退室管理システム」を区内の学童クラブ全22カ所に導入しました。

これは、保護者のご要望を受けて、平成28年6月定例議会で導入を訴えていたものです。今後とも対象者の拡大を図り更なる安全・安心を確保してまいります！



同システムの利用状況を視察（高松小学校）

公園が街を変える！

池袋西口公園～池袋西口エリアの新たな顔に～

文化芸術を発信する劇場公園として2019年秋にオープン。常設・仮設ステージと大型ビジョンを駆使し、地元イベント、パブリックビューイングからフルオーケストラまで多様な用途に対応。日常は憩いの公園空間を演出、災害時は一時待機場所として活用。国際アート・カルチャー都市構想の「まち全体が舞台のだれもが主役になれる劇場都市」の実現に大きく寄与します！



イベント時のイメージ



日常イメージ

現在計画中の池袋駅西口地区再開発工事期間中においても池袋西口の伝統文化や賑わいを絶やさず継承し、さらには新たな賑わいを生み出していきます。



池袋駅西口再開発事業イメージ (区 HP より)



2018 テーマビジュアル

ラ・フォル・ジュルネTOKYO 2018

世界最大級のクラシック音楽祭がこれまでの丸の内エリアに加えて池袋エリアでも開催されます。1995年フランス・ナントでクラシックの民主化を掲げて誕生したクラシックフェス。

開催日:2018年5月3日(木)～5日(土)
会場:東京芸術劇場・池袋西口公園・南池袋公園
テーマ:新しい世界へ

トイレが豊島区を変える！

公明党は、かねてより公衆トイレの改修・改善を訴えてまいりました。ここでは、消滅可能性都市の指摘を受けて、女性にやさしいまちづくりの一つとして取り組んでいる区のトイレ改修事業を紹介します！

I 学校トイレ緊急改善推進事業



「豊島区の教育2017」より

平成28～30年度の3年間で、改築校を除く全小中学校のトイレの改修を実施しています。和式便器から温水洗浄機能付便座への変更、男女分離に配慮しました。レイアウト等により、古く、暗かった従来の学校のトイレが、清潔で安心なトイレに生まれ変わっています。災害時の避難者にも利用が見込まれています。

II トイレアートプロジェクト

区内の公園等のトイレ133か所のうち85か所を平成31年度までに改修します。この改修にあわせトイレの外観や内観のデザインを、地域で活躍する若手アーティストが園児と共同で行うなど、従来の「公衆便所」のイメージを刷新し、住民サービスの向上、おもてなし品質の向上を目指してまいります！さらに、トイレ改修をきっかけに、新たな地域コミュニティの場として活用するプロジェクトも始まっています！



池袋公園改修前→改修後アートトイレ1号 (1月30日完成)